

「こまきプレミアム商品券」市民アンケートの結果について

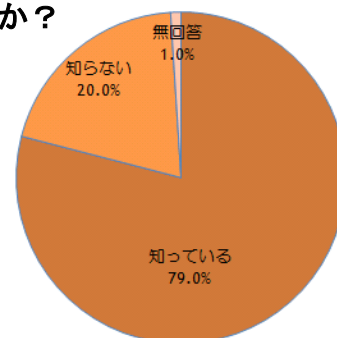
1. 実施概要

- (1) 実施目的 : 今後の商品券事業の参考にするため
- (2) 対象者 : 平成24年6月1日現在、小牧市内に1年以上居住する16歳以上3,000人（無作為抽出）
- (3) 実施期間 : 平成24年7月25日から平成24年8月15日（8月24日到着分まで反映）
- (4) 回答数 : 1,083 回答率 36.1%

2. 実施結果

問1 あなたは、こまきプレミアム商品券事業をご存知ですか？

知っている	856	79.0%
知らない	216	20.0%
無回答	11	1.0%
合計	1,083	100%



年代別（知っている／回答数）

29歳以下	58/105	55.2%
30代	129/158	81.6%
40代	156/184	84.8%
50代	129/156	82.7%
60代	216/251	86.1%
70代	131/161	81.4%
80歳以上	34/56	60.7%
無回答	3/12	25.0%
全体	856/1083	79.0%

地区別（知っている／回答数）

小牧	349/430	81.2%
味噌	195/232	84.1%
篠岡	219/285	76.8%
北里	93/127	73.2%
無回答	0/9	0.0%
全体	856/1083	79.0%

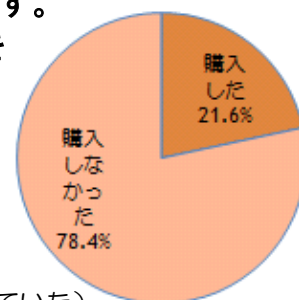
地区分け（小学校区）

小牧地区	小牧、村中、三ツ淵、小牧南、米野、小牧原
味噌地区	味噌、一色、本庄
篠岡地区	篠岡、桃ヶ丘、陶、光ヶ丘、大城
北里地区	北里、小木

- 79.0%の方が「知っている」と回答をされており、市民の方の認知度が比較的高いことがうかがえます。反面、「知らない」と回答された20%の方々へのPRが必要です。
- 年齢別では29歳以下・80歳以上の方、地区別では北里・篠岡地区の方の認知度が低くなっています。年代、地域などの特性にあったPR方法を検討する必要があります。

問2 問1で「1 知っている」と回答した方にお聞きします。
あなたは、平成24年6月に販売した、プレミアム商品券を
購入されましたか？

購入した	185	21.6%
購入しなかった	671	78.4%
合計	856	100%



年代別（購入した／知っていた）

29歳以下	10/58	17.2%
30代	24/129	18.6%
40代	34/156	21.8%
50代	23/129	17.8%
60代	50/216	23.1%
70代	35/131	26.7%
80歳以上	8/34	23.5%
無回答	1/3	33.3%
全体	185/856	21.6%

地区別（購入した／知っていた）

小牧	90/349	25.8%
味岡	43/195	22.1%
篠岡	31/219	14.2%
北里	21/93	22.6%
全体	185/856	21.6%

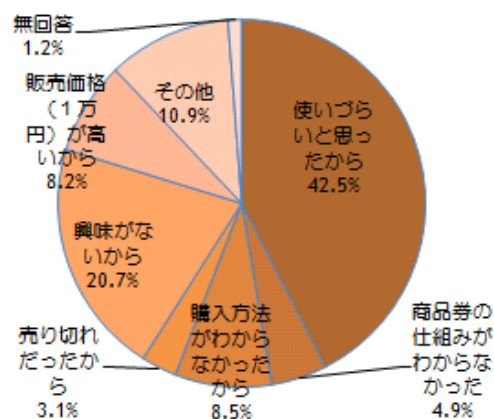
地区分け（小学校区）

小牧地区	小牧、村中、三ツ淵、 小牧南、米野、小牧原
味岡地区	味岡、一色、本庄
篠岡地区	篠岡、桃ヶ丘、陶、 光ヶ丘、大城
北里地区	北里、小木

- 商品券事業を「知っている」と回答された方のうち78.4%の方が「購入しなかった」と回答されており、完売までの期間を考慮すると、認知度が高い反面購入に繋がっていないことがうかがえます。
- 商品券事業を知っているが購入に繋がっていない年代や地区は、年齢別では29歳以下、30代、50代、地区別では篠岡地区となっており、子育て世代へのPR方法や篠岡地区での販売体制を検討する必要があります。

問3 問2で「2 購入しなかった」と回答した方にお聞きします。
あなたが平成24年6月に販売した商品券を購入しなかった理由は何ですか？

使いづらと思ったから	285	42.5%
商品券の仕組みがわからなかった	33	4.9%
購入方法がわからなかったから	57	8.5%
売り切れだったから	21	3.1%
興味がないから	139	20.7%
販売価格（1万円）が高いから	55	8.2%
その他	73	10.9%
無回答	8	1.2%
合計	671	100%



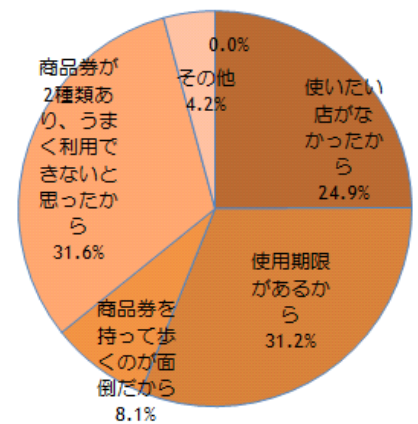
その他の意見（抜粋）

- ・ 買いに行くのが面倒・買いに行く機会がなかった。
- ・ 商品券の受取り購入等、場所に不便を感じた。（大型店舗での販売がなかった為）
- ・ 2回目の商品券販売時に購入しようと思っている。
- ・ 10%のプレミアムでは魅力が少ない。
- ・ 商品券事業に協力したくない。

■商品券事業を知っているが購入しなかった主な理由として、「使いづらいと思ったから」42.5%、「興味がないから」20.7%となっており、使用方法の周知を含め、さらに商品券事業の魅力を高める必要があります。

問4 問3で「1 使いづらいと思ったから」と回答した方にお聞きします。
あなたが使いづらいと思った具体的な内容は何ですか？

使いたい店がなかったから	71	24.9%
使用期限があるから	89	31.2%
商品券を持って歩くのが面倒だから	23	8.1%
商品券が2種類あり、うまく利用できないと思ったから	90	31.6%
その他	12	4.2%
合計	285	100%



その他の意見（抜粋）

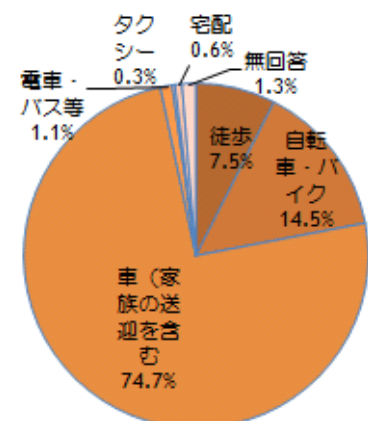
- ・ 市境に住んでいるため他市で買い物をすることが多いから。
- ・ 使用期限が短い。
- ・ 額面500円では額の大きい買い物をするとき不便なため。
- ・ 自分が住んでいる地区では商品券が使える店が少ないため。

■「使いづらいと思ったから」の主な理由として、「商品券が2種類あり、うまく利用できないと思ったから」31.6%、「使用期限があるから」31.2%、「使いたい店がなかったから」24.9%となっており、商品券の具体的な使用方法のさらなるPR、加盟店の増加や幅広い業種の参加に努める必要があります。

問5 全ての方にお聞きします。

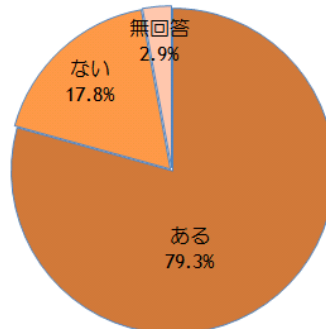
あなたは、普段、食料品や日用品などの買い物へは、どのような交通手段を利用しますか？

徒歩	81	7.5%
自転車・バイク	157	14.5%
車(家族の送迎を含む)	809	74.7%
電車・バス等	12	1.1%
タクシー	3	0.3%
宅配	7	0.6%
無回答	14	1.3%
合計	1,083	100%



問6 問5で【車、電車・バス等、タクシー、宅配】と答えた方にお聞きします。
あなたの家の近くには、食料品や日用品などを販売している店がありますか？

ある	659	79.3%
ない	148	17.8%
無回答	24	2.9%
合計	831	100%

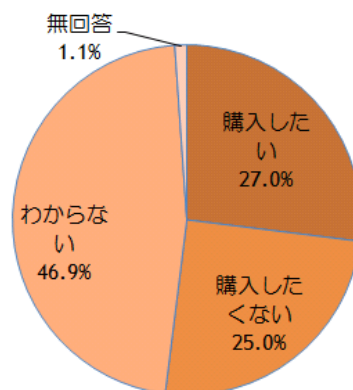


■近隣に日常生活用品の店舗があると79.3%の方が回答している反面、その買い物への交通手段として、車の利用が74.7%と突出して多いことから、日常の買い物については、近隣の中小小売店ではなく大型店・中型店での購入が多いと推測されます。日常生活用品や理美容・飲食を始めとする中小小売店において、商品券事業を利用した販売促進につなげるための魅力ある独自の取組みが必要と考えられます。

問7 全ての方にお聞きします。

平成24年度は引き続き、12月にプレミアム商品券を販売する予定です。
あなたは購入したいと思いますか？

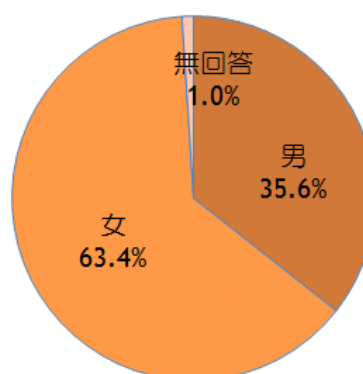
購入したい	292	27.0%
購入したくない	271	25.0%
わからない	508	46.9%
無回答	12	1.1%
合計	1,083	100%



■12月販売における商品券購入については「購入したい」27.0%、「購入したくない」25.0%、「わからない」46.9%となっており、約半数の方が「わからない」とされており。

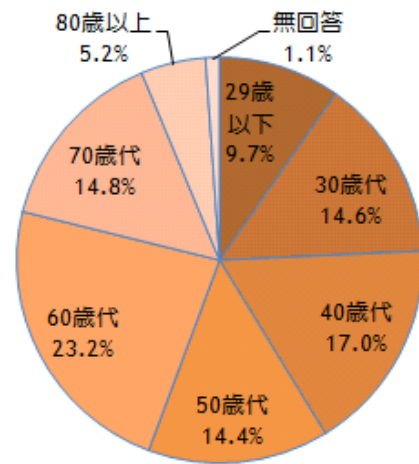
問8 あなたの性別をお聞かせください。

男	386	35.6%
女	686	63.4%
無回答	11	1.0%
合計	1,083	100%



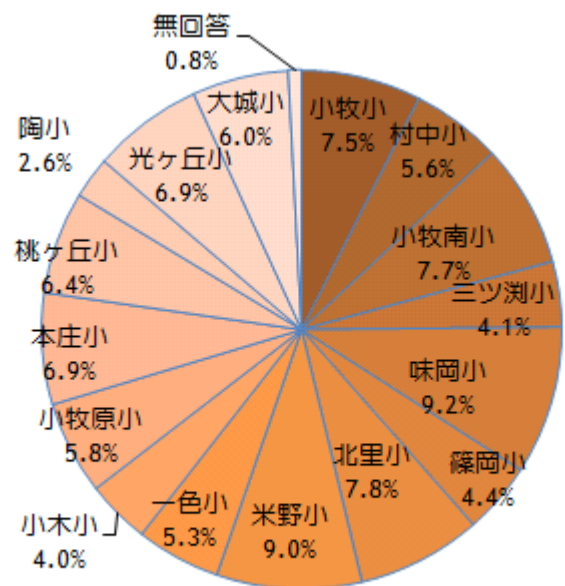
問9 あなたのご年齢をお聞かせください。

29歳以下	105	9.7%
30歳代	158	14.6%
40歳代	184	17.0%
50歳代	156	14.4%
60歳代	251	23.2%
70歳代	161	14.8%
80歳以上	56	5.2%
無回答	12	1.1%
合計	1,083	100%



問10 あなたのお住まいはどちらですか。

小牧小学校区	81	7.5%
村中小学校区	61	5.6%
小牧南小学校区	83	7.7%
三ツ淵小学校区	44	4.1%
味噌小学校区	100	9.2%
篠岡小学校区	48	4.4%
北里小学校区	84	7.8%
米野小学校区	98	9.0%
一色小学校区	57	5.3%
小木小学校区	43	4.0%
小牧原小学校区	63	5.8%
本庄小学校区	75	6.9%
桃ヶ丘小学校区	69	6.4%
陶小学校区	28	2.6%
光ヶ丘小学校区	75	6.9%
大城小学校区	65	6.0%
無回答	9	0.8%
合計	1,083	100%



商品券事業についての自由意見（抜粋）

- ・商品券の購入方法、購入場所等もっとPRをして欲しい。
- ・商品券が使用できる店舗を増やして欲しい。
- ・プリペイドカード式にして欲しい。
- ・商品券を受取り、購入できる店舗を増やして欲しい。（大型店での取り扱い等）
- ・商品券の使用期限をなくして欲しい。
- ・商品券の額面を500円から高くして欲しい。
- ・商品券の販売価格を数種類（安いもの）用意して欲しい。
- ・紙代・印刷代等税金の無駄使いだと思う。別の方法で地域活性化を考えて欲しい。
- ・今後も商品券事業を継続して欲しい。
- ・商品券のデザインを販売期間ごとに変えて欲しい。
- ・インターネット予約は便利で助かりました。
- ・アンケートで商品券事業を知りました。次回は購入したいと思います。

3. 総括

今回の市民アンケートにおきましては、「こまきプレミアム商品券」を79.0%の方が「知っている」と回答をされており、市民の方の認知度が高いことが分かりました。一方、知っていても購入しなかった方々が78.4%あることから、商品券事業の魅力さをさらに高めていく必要があります。

商品券事業について、「知らない」と回答された方々の特性として、その年代が29歳以下と80代以上の方々、また地域として北里地区、篠岡地区が多く、比較的日常生活用品の実質的な購入層でないの方々、また、加盟店の店舗数が比較的少ない地区の方々の認知度が低くなっております。さらに、知っていても購入しなかった方々の特性についても、その年代が29歳以下、30代、50代の方々、地区として篠岡地区となっていることから、比較的若い方々の関心が低く、篠岡地区の体制が弱いことがうかがえます。このため、パソコン・スマートフォンなどのweb上にて、具体的な使用例や使用できる加盟店などの情報をわかり易く掲載するとともに、携帯端末からの予約などについてPRに努めてまいりたいと考えております。また、篠岡地区につきましては、販売店・加盟店が増えるよう更なるPRと、購入しやすい当日販売の工夫が必要であると考えております。

次に、商品券事業を知っているが購入しなかった主な理由として、「使いづらいと思ったから」、「興味がないから」が多く回答されており、使いづらいと思う理由として「商品券が2種類あり、うまく利用できないと思ったから」、「使用期限があるから」、「使いたい店がなかったから」などが多く見受けられます。商品券を利用できる店舗には、日常生活用品や理美容、飲食をはじめとする生活関連の店舗も多く加盟していただいているところから、商品券の具体的な使用方法をPRするとともに、利用できる店舗がさらに増えるよう小牧商工会議所とともに店舗などへの継続的なPR活動が必要であると考えます。

さらに、日常生活用品の買い物の交通手段として、車の利用が圧倒的に多いことから、日常の買い物について大型店・中型店での購入が多いと推測されます。このため、小売店での商品券事業を利用した販売促進につなげるための魅力ある独自の取組みが必要と考えられることから、その啓発が必要と考えております。

12月販売における商品券購入については「購入したい」27.0%、「購入したくない」25.0%、「わからない」46.9%となっており、約半数の方が「わからない」とされております。

これらのことから、「こまきプレミアム商品券事業」について、幅広い方法により、わかり易い内容でPRを行うとともに、引続き小牧商工会議所と連携し、商品券販売の方法・体制、加盟店の増加、各加盟店における取組みなどにより、商品券事業の魅力さをさらに高めてまいりたいと考えております。